

Wakuwaku みのかも

1

2020
Vol.334

謹んで新春の
お慶びを申し上げます

旧年中は大変お世話になりました。
本年もよろしくお願い申し上げます。
令和二年 元旦

目次 新年のご挨拶…2P 子々が語る新年への思い…3P 第188回常議員会…4P みのかも創業塾を開講
/働き方見える化セミナー/商業部会市長との意見交換会…5P 事業承継アンケート調査結果/事務局日誌
…6P フィットハウス千種店に開設/サービス部会助成金セミナー&会員交流会/IoT導入実践塾…7P
女性会・青年部だより/あじさい共済還元事業…8P 消費税対策にも有効なキャッシュレス決済の活用⑩…9P
トレンド通信…10P LOBO調査…11P 会議所行事のご案内…12P



新年のご挨拶

会頭 鈴木 登

謹んで新年のお慶びを申し上げます

新年あけましておめでとうございます。
美濃加茂商工会議所会員に於かれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、商工会議所活動の各般に亘り格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年十月に開催されました、第十三回臨時議員総会に於きまして四期目の第十一期会頭に指名賜り、改めてその重責を痛感するところであります。

昨年より世界経済は、牽引役である米国が、個人消費を中心に緩やかに上昇しているものの、エスカレートする米中貿易摩擦、英国

のブレクジット、中東情勢の不安定等、益々不透明感が強まりつつあります。

国内経済は、大企業中心に底堅い状況にあるものの、地域経済は、「労働人口の減少」「地方の疲弊」等、構造的問題に直面する中、深刻化する「人手不足」「後継者難」また、昨年四月より順次施行されている「働き方改革」の導入により依然厳しい環境にあります。

地域経済の活性化は、地域に密着した中小、小規模企業の成長発展でありこれらの課題に対し、地域の総合経済団体である商工会議所は、その責務を果たす重要な立場にあります。

美濃加茂商工会議所は、今年も「めざそう！明るく元気な企業と地域！」をスローガンに多様化する経済環境に対応した、「経営支援」「創業支援」「事業承継支援」等、中小、小規模企業対策を最優先課題とした事業活動を推進し、その責務を果たしてまいります。

この新しい年が、商工会議所会員の皆様にとりまして更なる発展の年でありますようご祈念申し上げますと共に、商工会議所活動に変わらぬご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます新年のご挨拶といたします。

令和二年元旦



子年が語る 新年への思い

明けましておめでとうございます。
昨年の十一月には、皇居での天皇陛下御即位の記念式典に参加できる機会に恵まれ大勢の皆様と一緒に祝いさせて頂きました。

国民の一人としてその責任をきちんと果たし、心新たに又精進していかないといけないなど身の引き締まる思いがしました。

「令和」という新しい時代が平和で人にも環境にも優しく穏やかな時代となるよう心から願っております。議員としても何か少しでもお役に立てるよう、会議所の活動にも尽力していきたいと思っております。
本年も宜しくお願い致します。



株式会社フジイ

金森 董



新年あけましておめでとうございます。

早いもので三度目のねずみ年を迎えました。今後の仕事や商工会議所活動で、更なる飛躍を遂げる一年にしたいと思えます。

昨年は元号も平成から令和へと変わり、新たな時代への希望と期待を感じた一年でした。

そこで本年は「挑戦」という言葉を自身のスローガンとし、希望や期待、夢を形に出来るよう日々挑戦し一年間頑張っていきたいと思えます。

本年もよろしくお願い致します。

有限会社早川青果

早川 英作



あけましておめでとうございます

今年で還暦を迎えます。こうして元気に幸せにいられるのも今までご縁をいただいた方々のおかげだと感謝しております。

何事も楽しむことをモットーに、何気ない日常や仕事、やるべきことに喜びや楽しみを見つけてまいりました。女性会でも会員の皆様と楽しくボランティア活動等させていただいておりますが、今年は更に笑顔あふれる元気な会になるよう、公私ともにがんばります。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

どリーむ

渡邊 由美子



当所規則並びに規程の一部改正などを審議 Ⅱ 第一八八回常議員会開催Ⅱ

十二月十三日、福美にて正副会頭会議並びに第一八八回常議員会が開催されました。正副会頭会議では、常議員会に提出される上程議案について審議されました。

引き続き行われた常議員会では、会員の加入承認をはじめ全五議案が審議され、承認可決されました。

●審議事項●

議案第一号

会員の加入承認について

一般会員十三事業所、特別会員二事業所の会員加入について承認可決されました。

(期間：令和元年九月十八日～十二月九日まで)

議案第二号

美濃加茂商工会議所議員の職務を行う者の変更について

当所議員の変更について審議され、承認可決されました。

【二号議員】

シタックス大新東ヒューマンサービス株式会社
変更前 ぎふ清流里山公園所長
三倉 大地 氏
変更後 ぎふ清流里山公園所長
河合 哲也 氏

議案第三号

第十一期美濃加茂商工会議所委員会の委員所属について

●報告事項●

- ① 令和元年度上半期監事会報告
- ② 観光飲食部会視察研修実施報告
- ③ 第十四回みのかも日本昭和村ハーフラソン大会の開催について
- ④ 工業部会ビジネス交流会実施について
- ⑤ 会頭杯争奪会員親睦ゴルフ大会実施報告
- ⑥ 第二回会員親睦ボウリング大会の開催について
- ⑦ 商業部会セミナーの開催について
- ⑧ メッセナゴヤ二〇一九事業報告
- ⑨ 第八回みのかも市民まつり実施報告
- ⑩ 第三回みのかもジョブフェアの開催について
- ⑪ おん祭M・NOKAMO二〇一九秋の陣々実施報告
- ⑫ 美濃加茂商工会議所創立記念・新春賀詞交歓会の開催について
- ⑬ 改正商工会議所法(十二月十四日施行)について
- ⑭ その他

新規加入会員紹介【一般会員】

加入時に掲載の承諾をいただいた事業所のみ掲載しています

所属部会	事業所名	代表者	業種	住所	TEL
商 業	(株)和	杉山 和也	小売業(コンビニストア)	中部台 3-3-3	27-3021
建 設	仙田工業	仙田 知成	建築金物取付	加茂野稲辺 443-126	42-9118
観光飲食	SPORTS BAR MEDEN	酒向 健世	バー	太田町 1765-2	54-3739
サービス	およし堂システム	吉開 健志	事業所向ソフトウェア等設計開発	加茂野町稲部 1050-30	26-8348
建 設	上地創建	上地幸四郎	建築工事	島町 1-4-11	25-5278
サービス	合同会社カモケンラボ	加藤 慎康	まちづくり、地域創生調査	蜂屋町中蜂屋 1327	携 帯
サービス	木曾三川電力みのかも(株)	加藤 慎康	電力の調達および供給	蜂屋町中蜂屋 1327	50-7511
サービス	ネイルサロンリルム	三品 麻衣	ネイルサロン	深田町 3-3-12	26-5983
サービス	SHIHO バレエスタジオ	大野 志帆	クラシックバレエレッスン	太田町 2533-5	携 帯

【特別会員】

事業所名	代表者	業種	住所	TEL
スパイラルアップサポート	佐藤 和幸	IT 機器システム導入等	富加町加治田 3340-7	050-3699-1018

みのかも創業塾開講

十一月十六日に「みのかも創業塾二〇一九」を開講し、これから創業を目指す方や創業して間もない経営者の方など十一名が参加しました。

中小企業診断士の豊増さくら先生をお招きし、十二月二十日まで毎週全六回のカリキュラムで円滑な創業が実現できるよう、起業の知識や資金計画の立て方・販路開拓・マーケティング戦略について知識を習得し、受講者相互の交流を図りながら創業計画作成まで行ないました。

商工会議所は創業をサポートする支援機関として、各種補助金・助成金・創業資金など起業相談を行なっておりますのでお気軽にご相談ください。



働き方見える化セミナー

十一月十八日、商工会館にて運輸通信部会主催、NTT西日本共催で「働き方見える化セミナー」と題して、NTT西日本ビジネスフロント株式会社東海支店長の小林正和氏が講演され、十六社の参加がありました。



働き方改革関連法の施工に伴い、今企業には何が必要とされているどのような対策を打つべきか、社会の変化を交えつつ解説を行い、その一つの打開策として近年よく耳にするようになったＡＩについて説明されました。今回はデモ機を準備し、働きやタスクの処理スピードの速さを目にすることができました。

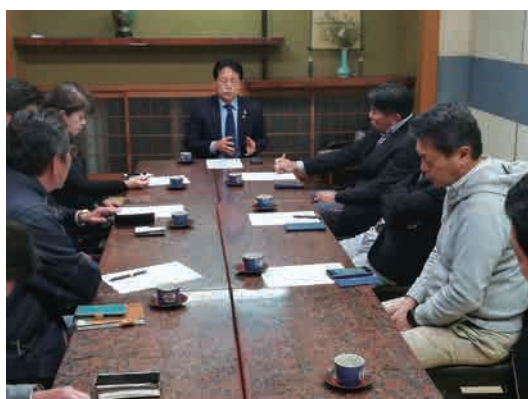
最後に講師より、「働き方改革や関連法案は企業にとって不利益だと考えず、企業の経営方針や生産性を見直すいい機会だと思って対応してほしい」とまとめられました。

商業部会

市長との意見交換会

十一月十九日、昇月にて商業部会役員と市長との意見交換会を開催し、十名の参加がありました。

この意見交換会は、美濃加茂地域の商業関連事業としての一翼を担ってきた商業部会と美濃加茂市長の意見交換会であり、時代に合わせた経済政策を取り組むため、また、広い視点から今後の経済動向などを見極め、意見交換会を通じ諸課題に対して先見的な展望が見いだすことを目的として毎年開催しており、第6次総合計画・都市計画マスタープラン・立地適正化計画・公共施設整備計画について意見交換がなされました。



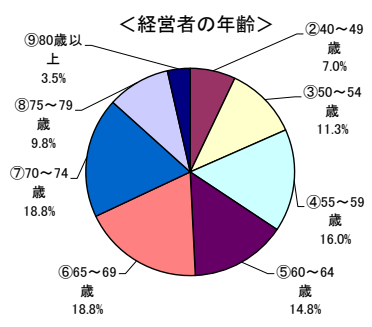
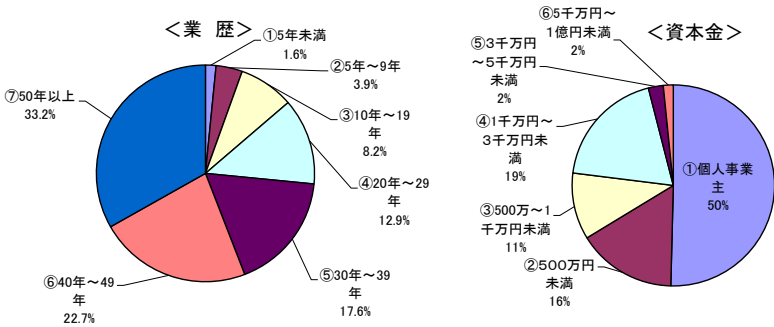
事業承継の実態に関するアンケート調査結果

実施期間	令和元年9月1日～10月31日
調査方法	郵送によるアンケート・訪問/窓口によるヒアリング

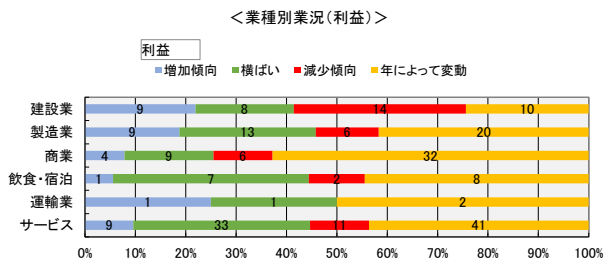
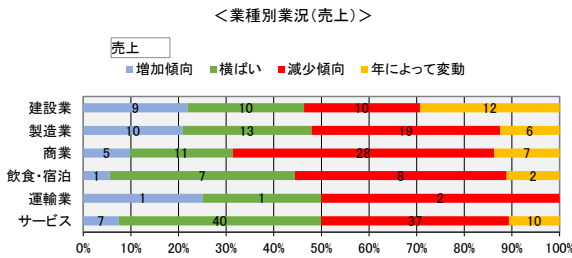
調査件数(大企業除く)	1,000
アンケート回答数	257
回収率(%)	25.7

業種別 回答数	建設業	41
	製造業	48
	商業	51
	飲食・宿泊	18
	運輸業	4
	サービス	94

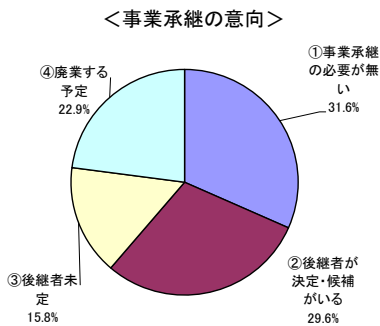
【回答者属性】



【回答者の業況】



【事業承継の意向】



【美濃加茂市の事業承継の課題】

今回の調査にご回答頂きました事業者における経営者の年齢は60歳以上が6割以上を占めており、70歳以上は3割以上という結果でした。業況を見ると、約4割の事業所が売上に減少傾向にあるとの解答がありました。事業承継の意向については、後継者がいると答えた事業者は約3割でしたが、廃業する予定と答えた事業者が2割を超えており、今後何らかの対策を行わないと、市内多くの事業者が廃業に向かう可能性が考えられます。

【早めの事業承継対策を】

中小企業の事業承継をより一層後押しするため、平成30年度税制改正により事業承継税制が大きく拡充され、平成31年度の税制改正において、個人事業者の事業承継を促進するため、10年間限定の個人版事業承継税制が創設されました。今後、企業の円滑な事業承継の推進が重要な課題となっており、岐阜県としても事業承継の取組みに向けた支援策が示されています。美濃加茂商工会議所でも昨年度より中小企業者の円滑な事業承継を支援するため、プッシュ型事業承継強化支援事業が始まりました。事業承継の悩みに対して専門家が訪問し、承継方法のアドバイスを無料で行なっております。お気軽に美濃加茂商工会議所へお問合せ下さい。

事務局日誌 11月16日～12月15日

11月

16日 山手幼稚園竣工記念式典

19日 岐阜県下商工会議所会頭会議

26日 中部ケーブルネットワーク㈱放送番組審議会

28日 美濃加茂市都市計画審議会

29日 航空機関連クラスター地域企業誘致戦略推進会議協議会

12月

4日 中部電力浜岡原子力発電所見学会

10日,12日 あじさい共済還元事業

11日 岐阜県警察官友の会中濃支部定期総会

13日 正副会頭会議

第188回常議員会

山手幼稚園

岐阜グランドホテル

CCN岐阜局

市役所

県科学技術振興センター

浜岡原子力発電所

マザック博物館

関商工会議所

福美

〃

会頭、

会頭、専務

専務

会頭

専務

正副会頭、専務

専務、課長

会頭、専務

正副会頭、専務

〃

美濃の逸品コーナー フィットハウス千種店に開設

十一月二十二日、フィットハウ

ス千種店（名古屋市中区）に新業態となるMi:Know「美濃の美しいモノづくりをフィットハウスから世界に」コーナーを開設され、レセプションパーティーが開催されました。

販売コーナーには美濃和紙の繊維を利用したタオルや土岐のぎやまん陶、美濃加茂市からはヤマキ農園より梨や柿等の無添加ドライフルーツやコンフィチュールなど美濃の伝統工芸品や産業商品も目を引くものでありました。



社長の吉田直人氏は、「美濃の美しい商品の魅力を国内や世界に情報発信していきたい。地方創生を目標に全国へ販売を拡大していきたい」と語られました。

サービス部会 助成金セミナー&会員交流会

十二月十日、メルヴェイユ平安殿

にて助成金セミナー&会員交流会を実施しました。

二部構成にて行われ、一部では㈱トレジャーエージェンシー代表の白石健吾氏にテーマ「岐阜県で多くの企業が既に申請済みの締め切り間近の助成金」で助成金の説明をして頂きました。



セミナーでは補助金と助成金の違い（補助金は税金が財源だが、助成金は雇用保険料等が財源）。補助金は採択率があるが助成金は要件を満たしていれば必ずとおる。助成金は毎年4月に新たな制度が運用され財源が尽きたら当年度は終了。などの説明と、現在申請受付中の助成金について数件紹介がありました。

IoT導入実践塾

「イマオコーポレーション視察」

十一月二日、製造業の為のIoT

導入実践塾を開催し、「先進工場でのIoTを体験する」をテーマに㈱イマオコーポレーション美濃第一、第二工場を視察しました。

今回は、美濃の工場で行われている改善事例やIoT活用についてお話いただきました。

改善事例では、大型ハンドルの段取り改善（重いハンドルを持つ時の作業者への付加軽減）や3Dプリンタを活用した治具改善、ワークベンチを活用した作業環境改善など様々な事例を紹介いただきました。

その他「三次元データを活用した生産性向上」といったIoTを活用したさまざまな改善活動を確認する事ができました。



二部では会員交流会を実施しました。交流会では会員間の情報交換・名刺交換をしていただきました。大変好評で、同様の企画は今後も行っていきたいです。

IoT導入実践塾

「セミナー」

十二月十二日、商工会館にて製造

業の為のIoT導入実践塾を開始し、「IoTツール導入後の取得値を評価した内容の発表とアドバイス」とテーマに開催しました。

今回の講座は、IoTによる改善活動を促す事を目的に参加者一人ひとりに発表いただきました。

発表者からは、稼働率や可動率を紙で管理した場合とセンサーで管理した場合を比較した結果、センサーの方が低い事が分かり、紙の管理は人間によるものなのでばらつきがある事が初めて明らかになったと説明されました。

南講師からは、取得したデータを基に社長や経営者への改善提案をし易い環境ができる等のアドバイスをいただきました。



発表後は、関数の機能と処理例等について分かりやすく説明いただきセミナーを終了しました。

青年部だより

十二月例会忘年会

十二月二日、メルヴェイユ平安殿にて、十二月例会忘年会を開催し、担当委員会の声かけにより三六名の参加となりました。

忘年会の受付時に、次年度行う東海ブロック大会のウェルカムボードの作成を行い、美濃加茂YEGメンバー一人一人の手形をとってボードに貼り付けました。

忘年会は、くじで席を決めて、各テーブルで入部して間もない部員が先輩部員から活動の話を聞くなど、交流を深めることができました。また、美濃加茂市出身の歌手、田中滋人氏の演奏により、参加者全員で肩を組み、大きな輪を作り、大いに盛り上がりました。



女性会だより

我が町再発見事業

十一月二十九日、中山道界隈と小山観音を訪れ我が町美濃加茂再発見事業を開催しました。

午前中に中山道会館にて、地域の歴史に詳しい元高校教諭の水谷敬さんを講師に迎え太田宿の歴史について江戸時代の女性の商売を観点に説明いただきました。

午後からは小山観音を訪れ、中西東峯住職より小山観音の歴史について説明いただきました。現在、小山の観音は蚕の本尊としてだけではなく、無病息災、道中安全のほか、子授けの本尊としても人々の深い信仰を集めているとの事でした。

今後美濃加茂市内の知っていきそうで知らない場所を探して、美濃加茂の魅力を再発見していきたいと思っています。



しめ縄アレンジメント講習会

十二月九日、美濃加茂市生涯学習センターにて、講師に女性会会員でローズandセラピーの山田香代子さんをお招きし「しめ縄リース作り」と題した講座を開催しました。

最近では、材料を揃えるのも簡単で、多くの人がしめ縄リースを自分で手作りし玄関先に飾っています。

今回は、既に完成済みのしめ縄に造花やまつぼっくり、クリスマスサンキライ、水引等を使用してワイヤーを使い、配置を考えながらしめ縄に飾り付けを行いました。完成後は、参加者全員作品を見せ合いました。一昨年前までの寄せ植え講習会とは違い、手入れのいらぬ花は、好評で年末の慌ただしい中にも楽しいひとときを過ごすことができました。



あじさい共済還元事業

十二月十日、十二日の両日にて、先月オープンした「ヤマザキマザック工作機械博物館」および「クレセントバレーCC美濃加茂」にて、あじさい共済加入者の方を対象に還元事業を行い、十七事業所、三十名の方にご参加いただきました。



博物館では、ガイドさんの説明を熱心に聞きながら、珍しい機械等を写真に納めていました。場所を移動してのランチは、今回だけの特別メニューの松華堂弁当を用意していただき、どれもおいしくとても好評でした。

今後も、あじさい共済加入事業所の皆さんに楽しんでいただける事業を企画して参ります。

消費税対策にも有効な キャッシュレス決済の活用⑩

全10回

【最終回】キャッシュレス決済のこれから

＜二〇一九年を振り返って＞

十月一日にスタートした「キャッシュレス・消費者還元事業」も早二カ月が経過し、十二月の登録加盟店数86万店、登録申請数九万五万店を突破しました。当初の予想を大幅に超える多くの中小・小規模事業者等（中小小売店等）へキャッシュレス決済導入を後押しできました。今や消費者がキャッシュレス決済を積極的に使用する姿を「当たり前前の光景」として目にする機会も増え、裾野の拡大と認知度の一層の向上が実感されます。

制度開始後に発生した登録待ちの状況は概ね解消されつつありますが、まだ個別事情により時間の掛かっている申請案件もあるため、引き続き多くの店舗に速やかに参加いただけるよう、決済事業者と連携して円滑な登録手続きを進めます。

振り返れば、「未来投資戦略二〇一七」において、わが国のキャッシュレス決済比率を当時の二〇%から四〇%へ倍増させる目標を掲げて以来、政府も多くの自治体も普及促進

に取り組んできました。そして、二〇一九年はポイント還元制度を通じてキャッシュレス決済の認知度が大きく向上し、数々の新サービスが誕生したことで消費者に対する「導入や利用の選択肢」が拡がりました。こうした普及拡大の一方で、様々な課題も顕在化した年でした。例えば、中小小売店等で従来から言われてきた「三つの壁」（手数料・導入コスト・入金タイミング）に加え、不正利用の防止など安全・安心への配慮や、システム障害なく利用継続できる安定性、年齢・生活習慣・地域性などの違いから生じる情報格差など、新たな課題として浮き彫りになりました。

＜二〇二〇年の展望＞

二〇二〇年は東京オリンピック・パラリンピック大会の開催でインバウンド観光客の増加が見込まれており、キャッシュレス決済の一層の普及とグローバル化の進展が予想されます。キャッシュレス決済では、更にその先を見据える年になるでし

よう。単なる「現金に代わる支払手段」と捉えるにとどまらず、店舗運営における様々な場面で業務効率化のツールとして、導入や活用を検討いただければと思います。また「会計はレジであるもの」という概念自体がなくなるかもしれません。例えばスマホで事前注文して決済まで済ませて実店舗で商品等を受け取るモバイルオーダーや、セルフレジ、無人レジなど、「キャッシュレスであること」が前提のビジネスモデルが考えられます。特にキャッシュレス決済のデジタルデータを蓄積・分析することで新市場を創出するなど、今後の経営戦略を考えるうえでとても重要なツールになると思われます。キャッシュレス決済を基軸にした地域の課題解決、ひいては連携強化・発展へと繋がることを期待しています。

＜終わりに＞

過去に最先端だったインフラが今では当たり前前のツールとなり、

生活の一部になっているケースが多くあります。例えば、手紙や葉書は電子メールやSNSに取って代わり、鉄道切符が交通系電子マネーに代わるなど、その変化のスピードはますます加速しています。私たちの将来の生活をより効率的で便利にするツールとして、キャッシュレス決済を活用いただければ幸いです。





先日、兵庫県の多可町というまちを訪ねました。姫路市から車で1時間ほどの山の中のまちです。三つの町村が合併した人口が2万人ほどの、面積が広いわりに小さなまちです。酒米のブランドとして知られる山田錦の発祥の地で、宮中の歌会などにも使われてきた杉原紙の産地です。また、「敬老の日」という祭日が制定されるきっかけになったまちだそうです。

全国のどこにでもありそうな自然豊かな農村ですが、ここで知る人ぞ知るヒット商品を教えてもらいました。「マイスター工房八千代」という小さな産直市場のようなお店で販売されている太巻きずし「天船巻きずし」です。

毎日1500本ほどつくられていて午前中にはほぼ完売。恵方巻を食べる節分には予約を含めてその十倍の1万5000本が1日で売れるそうです。人口2万人のまちで毎日1500本が売れるというのも驚異的ですし、ブームとはいえ節分の1万5000本はとんでもない数字です。

天船巻きずしは、地元産のかんぴょうや厚焼き玉子、シイタケ煮、キュウリなどをのり巻きにしたいわゆる太巻きずしで、特別珍しい高価な食材が使われているわけではありません。ユニークなのは、断面がやや横長の俵型で、キュウリは細切りではなく、ほぼ丸のまま1本が使われていること。この多めのキュウリがしっかりと味付けされた他の具材と食感、味のコントラストをつくって絶妙です。ごはんが少なめなのもバランスが良い。

こんなに売れるようになったきっかけはテレビのバラエティー番組で紹介されてからということですが、感心したのは、その後にヒットを維持するための工夫がシステムチックになされているところです。

「一発屋にならない秘訣を 多可町の巻きずしに学ぶ」

まず品質です。これだけの数をつくるのですから当然何人もの地元の人が作業しています。巻き方や具材の量・バランスにばらつきが出ないように、名人といわれるマネージャーさんが指導しチェックしているそうです。さらに、出荷時には一本一本に、誰が巻いたかが分かるように名前を表示して責任を明確にして作り手のプライドを維持しています。

具材は地元産の農産物が中心ですから、需要が大きくなれば地元の生産者が潤います。販路についても、原則としてまちの外では販売せず、地元の店舗に買いに来てもらうことでまちの活気を生み出しています。毎日観光バスがやってくるほどです。

地元の材料でつくったものを地元の消費が核となって支えていて、それが広くヒット商品に育って地域に新たな雇用を生んでいます。

私がいいなと思うのは、もちろん頑張っているのですが、もともと地元のソウルフードなので、製造も販売も無理はしていないところです。毎日「売り切れ御免」で、売れているからといって調子に乗って増産したり拡販したりしません。これがヒットを一発屋で終わらせない秘訣(ひけつ)といえそうです。

渡辺和博／わたなべかずひろ

日経BP総研マーケティング戦略研究所 上席研究員

日経BP総研マーケティング戦略研究所上席研究員
1986年筑波大学大学院理工学修士課程修了。同年、日本経済新聞社入社。日経パソコン、日経ビジネス、日経トレンディなどIT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国各地の商工会議所などで地域振興や特産品開発のための講演・コンサルを実施。消費者起点のもののづくりをテーマに地域発のヒット商品育成を支援している。



人も、会社も、もっと 元気に！

中退共済 CHU TAI KYO
小企業 退職金 共済制度

- ◆ 掛金の一部を国が助成
- ◆ 掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆ 外部積立型なので管理が簡単
- ◆ パートさんの加入もOK

詳しくはホームページへ
中退共 検索

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

前田特許

無料相談のネット予約は
<http://www.maedapatent.jp/>

国内出願／海外出願
特許・実用新案・意匠・商標
調査・知財戦略相談・鑑定

所長 弁理士 大矢 正 代
相談役 弁理士 前田 勘 次
岐阜県各務原市テクノプラザ 1-1
TEL: 058-379-2718

関IC 東海北陸道 17 前田特許
テクノプラザ 各務原市民会館
蘇原駅 三ツ池町
三柿野駅 岐阜各務原IC
県道17号(江南・関線)沿い

日	月	火	水	木	金	土
12/29	30	31	1/1	2	3	4
年末年始の業務について 1月5日(日)までお休みさせていただきます。						
5	6	7	8	9	10 ○よろず支援	11
12 ○みのかも日本 昭和村ハーフ マラソン大会	13	14 ○労務・年金 個別相談	15 ○金融個別相談 ○創業・経営革新個別相談 ○正副会頭会議 ○年頭記者会見 ○創立記念・新春賀詞交歓会	16 ○創業支援販路 開拓セミナー	17 ○よろず支援	18
19	20	21	22	23 ○創業支援販路 開拓セミナー	24 ○よろず支援	25
26 ○起業家ビジネス 交流会	27 ○税務個別相談	28	29	30 ○創業支援販路 開拓セミナー	31 ○よろず支援	2/1

商工専門相談窓口相談のご案内

専門スタッフが無料相談（秘密厳守）にて応じております。3日営業日前までにお電話にてご予約ください。

相談内容		1月	2月
税務相談	開催日時	27日(月) 13時～15時	25日(火) 13時～15時
	相談員	西田 好伸 税理士	西田 好伸 税理士
創業・経営革新相談	開催日時	15日(水) 10時～12時	19日(水) 10時～12時
	相談員	水野 輝彦 中小企業診断士	水野 輝彦 中小企業診断士
金融相談	開催日時	15日(水) 10時～12時	19日(水) 10時～12時
	相談員	日本政策金融公庫	日本政策金融公庫
労務・年金相談	開催日時	14日(火) 10時～12時	
	相談員	水谷美紀社会保険労務士	
法律相談	開催日時		20日(木) 10時～12時
	相談員		川島 和男 弁護士
よろずビジネス相談	開催日時	10日、17日、24日、31日 13時～17時	7日、14日、21日、28日 13時～17時
	相談員	よろず支援コーディネーター	よろず支援コーディネーター

現在の金融状況

12月3日現在の金利は次の通りです。

★日本政策金融公庫☆

限度額 金利

経営改善貸付 2000万円 1.21%

(返済期間:運転7年、設備10年以内)

★市内金融機関☆

県小口融資 2000万円 0.80%

(返済期間:運転7年、設備10年以内)

市小口融資 2000万円 0.75%

(返済期間:運転8年、設備8年以内)

【E-mail】

info@cci.minokamo.
gifu.jp

【ホームページ】

<http://www.cci.minokamo.gifu.jp/>

中小企業相談所(TEL:0574-24-0123)

